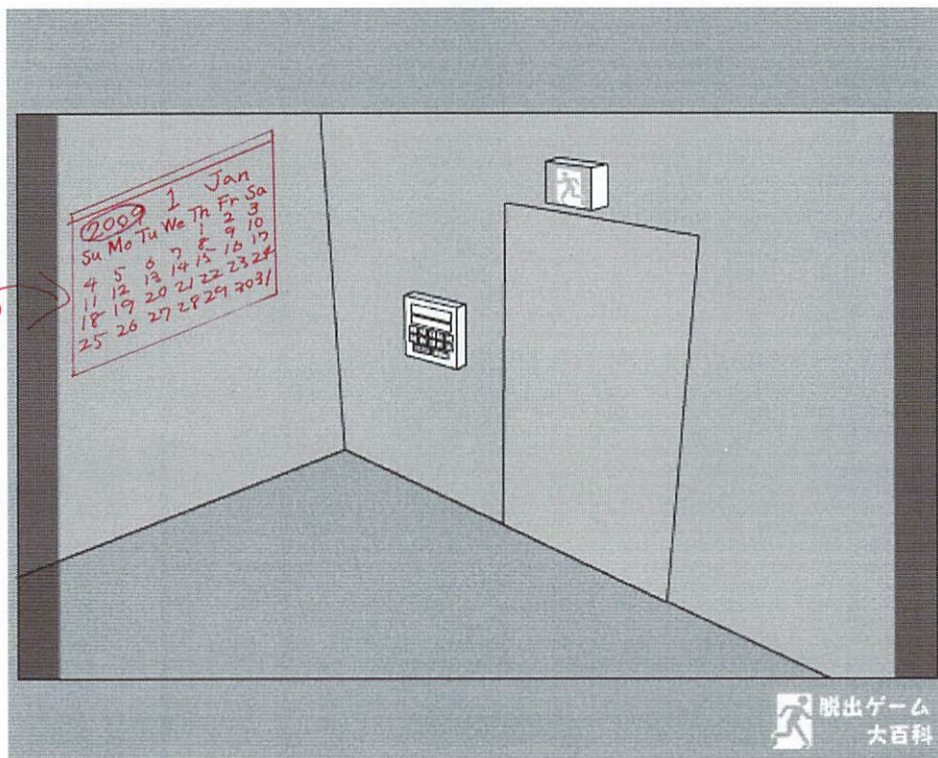


< イメージその1 >

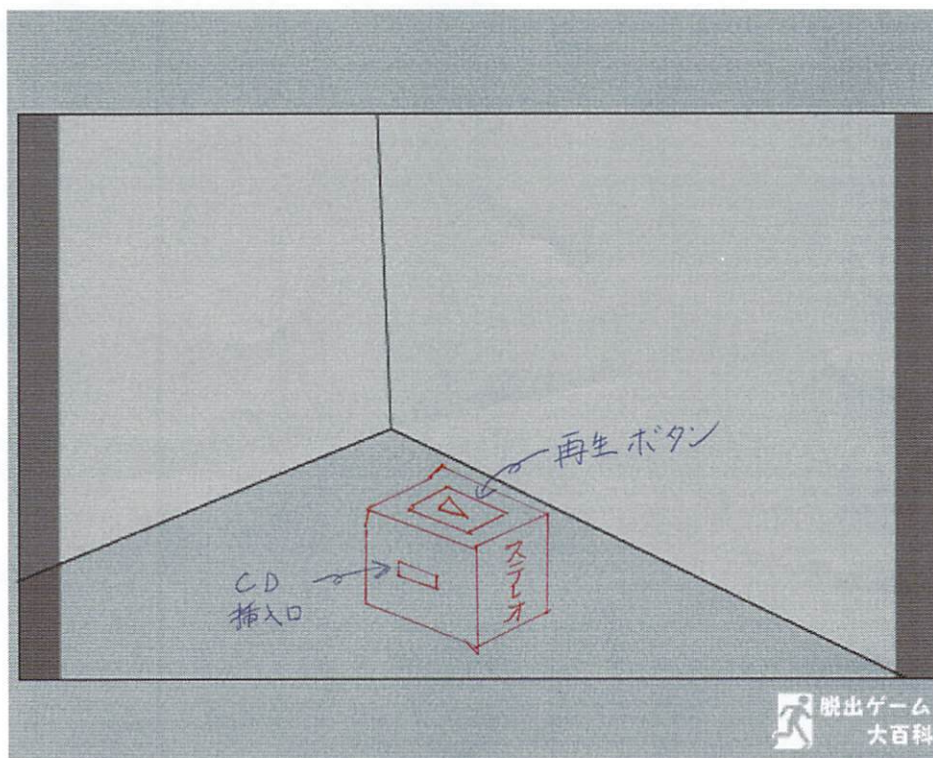
部屋画面イメージ図 (モノが全て登場した状態)

画面1

カレンダー

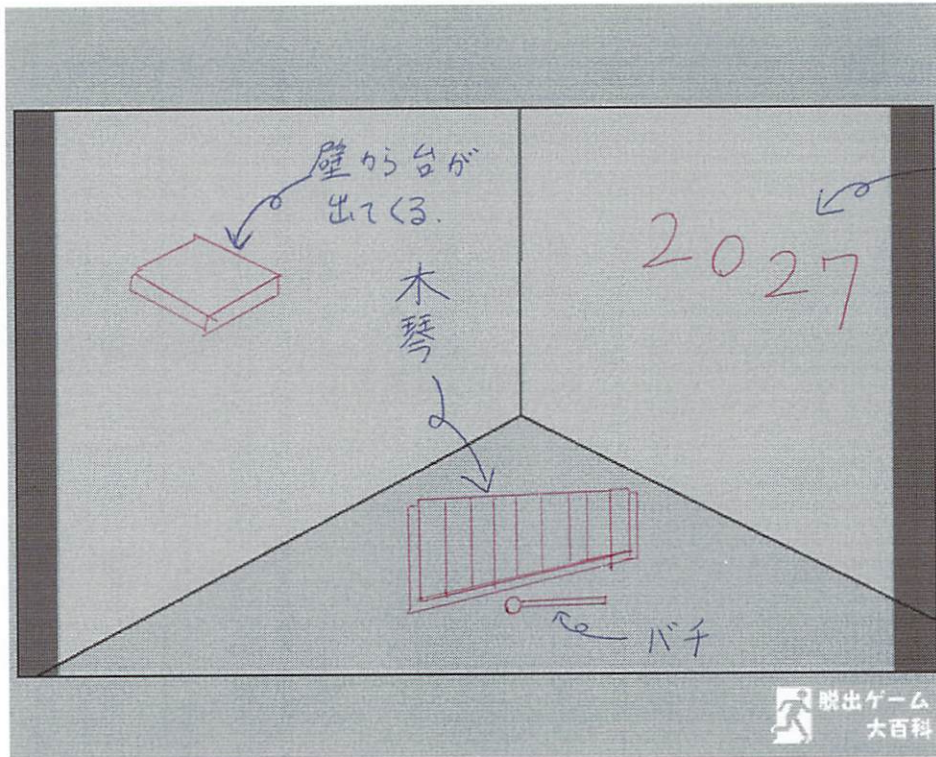


画面2

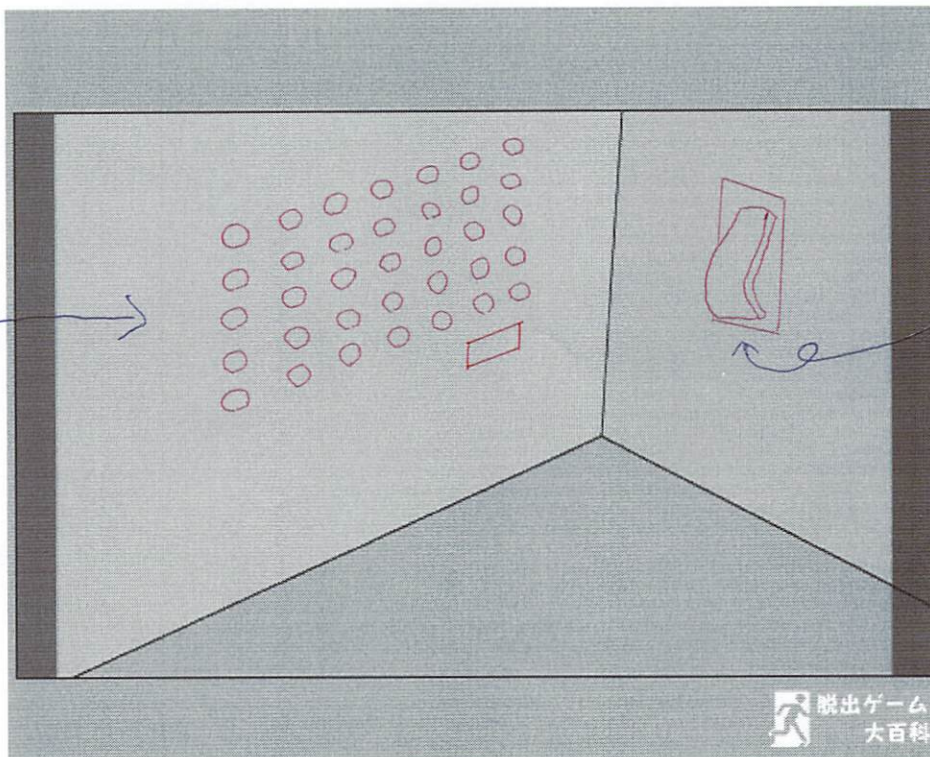


< イメージその2 >

画面3



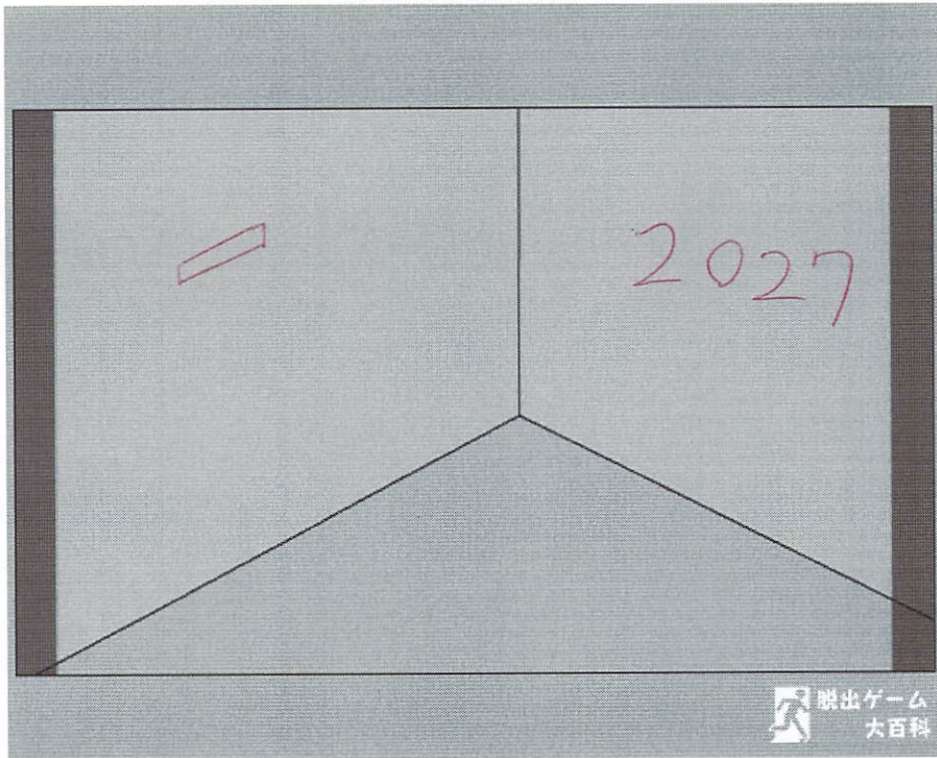
画面4



最初はただの丸模様と四角模様
数値入力後、ボタンとなり、
押すたびに色が変わる(白↓赤↓黒)

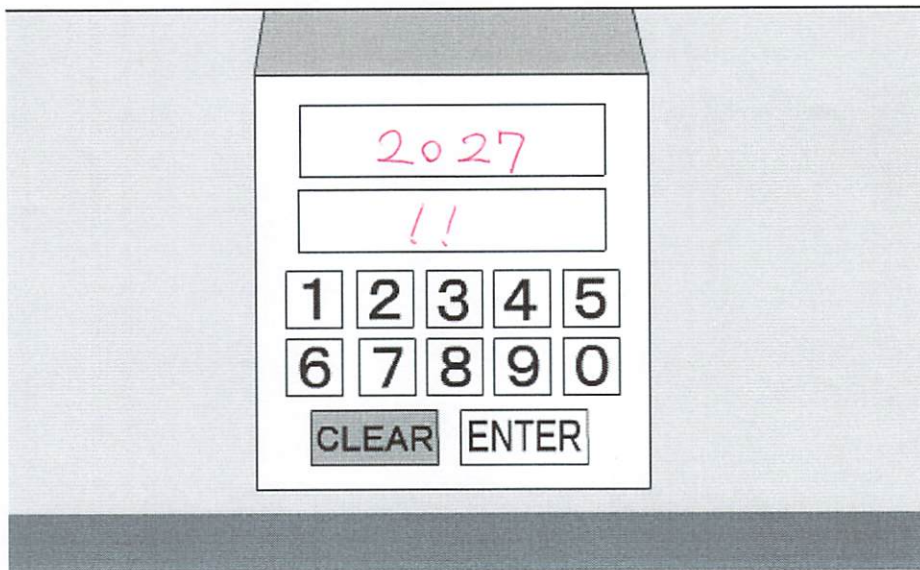
受話器

< アイデア その1 >



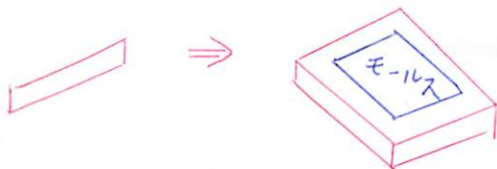
仕掛けのアイデア

- ・ 壁に2027と書かれている。(画面3)



数値入力後に発生すること

- ・ 壁に挿かれた四角い枠が台となって飛び出す(画面3)



台より、モールス符合表を取る。

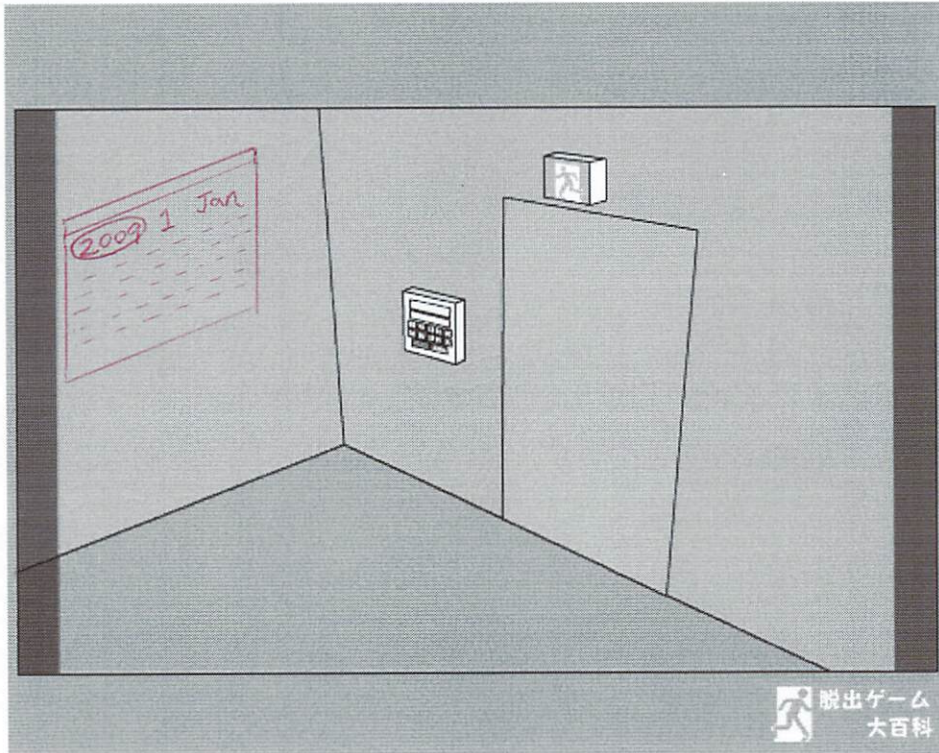
モールス表

1	•----	6	-----•••••
2	••----	7	-----•••••
3	•••----	8	-----•••••
4	••••-	9	-----•••••
5	•••••	10	-----•••••

(例. 「ツ」「ツ」「ツ」「ツ-」「ツ-」 = 3
 「ツ」「ツ」「ツ」「ツ-」「ツ-」 = 5)

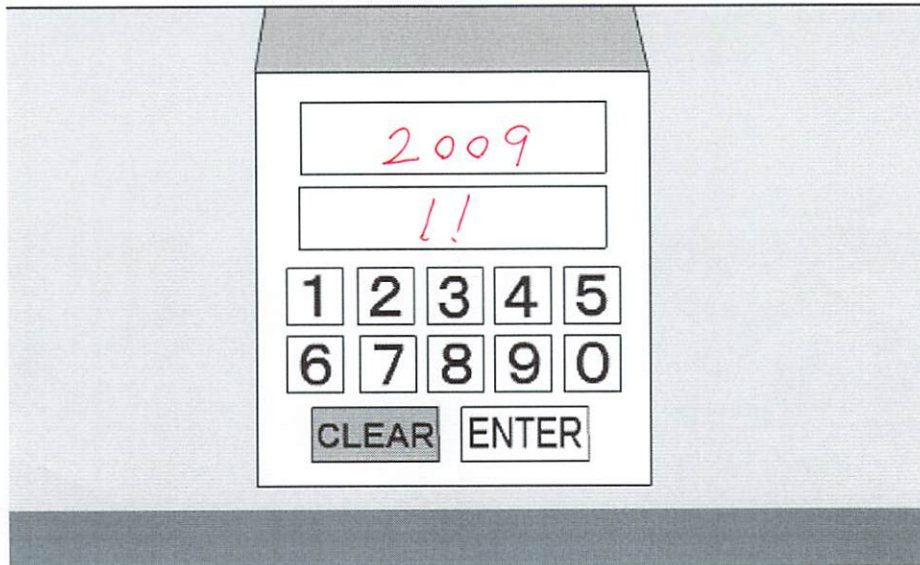
<アイデア その2>

具体的な仕掛けなど



仕掛けのアイデア

- ・ 2009年のカレンダーに注目 (2009の数字に赤丸が!) (画面1)
- ・ カレンダー上より、棒を取る.



数値入力後に発生すること

- ・ CDを入れるステレオ装置が出てくる。(画面2)
- ・ ステレオの裏側(付近をクリック)より、ヒントの紙を手に入れる。

ヒントの紙
M5 x W4 x F2

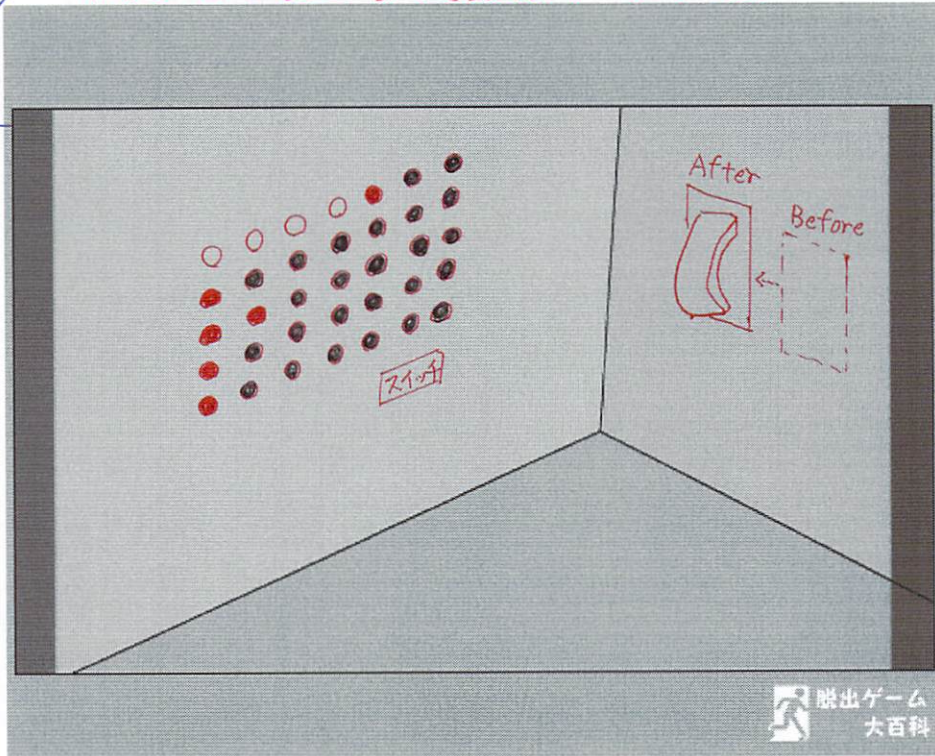
・ カレンダーより、
↑
[月曜(Mon)第5週の日]
× [水曜(Wed)第4週の日]
× [金曜(Fri)第2週の日]
4914

を導く.

(続き) パス装置に4914を入れる

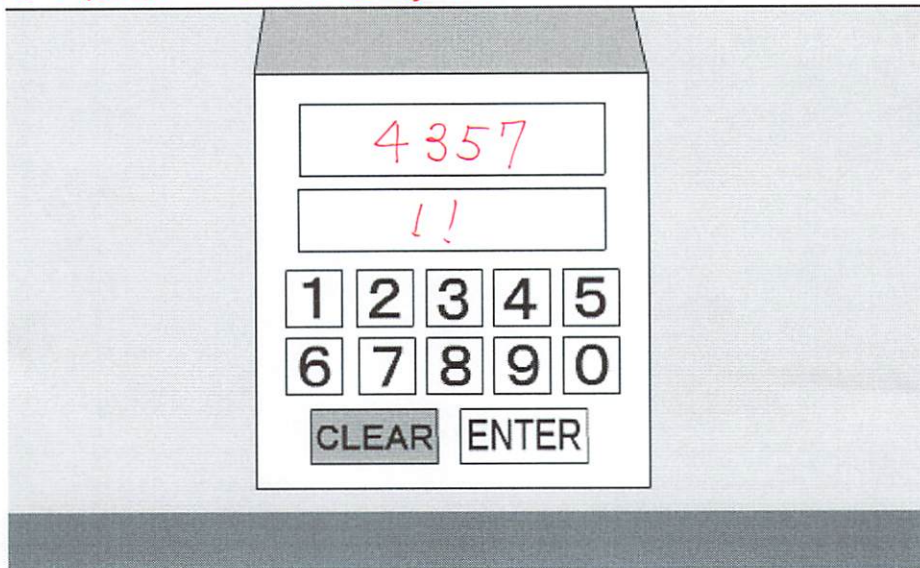
- <発生すること> ・ 壁の丸模様が、押すたびに色が変わるボタンとなる。(画面4)
- <仕掛けのアイデア> ・ ボタンをカレンダー通りの色に合わせ、下のスイッチを押す。
- <発生すること> ・ ボタン右の壁から受話器が出てくる。

<アイデアその3>



仕掛けのアイデア

- ・ 受話器を取ると、モールス信号が聞こえる。(要・音が鳴る設定)
- ・ モールス表を基に、4357を導く。



数値入力後に発生すること

- ・ 木琴が出てくる(画面3)
- ・ (バチについては、部屋の中のどこかにあればよい)

<仕掛けのアイデア>

- ・ 木琴の陰からCDを見つける。
- ・ ステレオにセットし、再生すると、学校でおなじみのチャムの音色が流れる
- ・ バチを使って、チャム音を木琴で奏でる ⇒ ドアが出現 ⇒ 脱出!(終)